

「京都みらい観光振興計画」(案)について

～ 世界があこがれる観光都市へ ～

皆さんの御意見を募集します！

2014年(平成26年)7月、世界で最も影響力を持つ旅行雑誌のひとつである「トラベル・アンド・レジャー」誌が行った読者投票で、京都市が1位に選ばれました。市民の皆様をはじめ、社寺関係者、文化関係者、観光関連業界、地元企業、大学・学生、京都に関わる全ての皆様の「おもてなし」の取組をはじめとして、先人から脈々と受け継がれてきた京都の文化や景観、伝統産業、さらには、京都が大切にしてきた暮らしの美学や生き方の哲学など、京都のひとやまち、くらしなどが総合的に評価されての結果です。

京都市では、世界1位の観光都市として、更に国内外に対して京都の魅力を発信するとともに、「誰もが安心安全に、笑顔で楽しく暮らし、観光することができる、やさしさあふれる、おもてなしのまちづくり」を進めていきます。

このため、現在、2020年(平成32年)の東京オリンピック・パラリンピックなど、世界的なスポーツ大会の開催が予定されていることを受けて世界から日本への注目度が非常に高まっている機会を捉え、更なる取組を進めて行くために、現行の「京都・未来観光振興計画2010⁺」の次の取組や目標等を掲げた、「京都みらい観光振興計画」を平成26年秋頃の策定を目指しています。

この度、「京都みらい観光振興計画」の案を取りまとめましたので、皆さんからの御意見を募集します。



二条城



祇園祭

御意見募集期間 平成26年8月18日(月)～平成26年9月16日(火)



観光に取り組む意義

- 京都の魅力の維持と創出
- 持続可能な文化と観光の創造
- 交流による多様性の相互理解と心豊かな暮らしの創出
- 需要創出や雇用創出など京都経済のけん引による市民生活の向上

「京都みらい観光振興計画」(案)の概要

計画期間

2014年(平成26年)10月から2020年(平成32年)度末まで

目指す姿

世界があこがれる観光都市を目指す

2020年の観光都市像

- 多様な景観資産、自然景観と文化資産を守り、育て、創造的に活用を進めるまち
- 旅と暮らしの安心・安全が世界一しっかりと守られているまち
- ひとと公共交通を優先する、歩いて楽しいまち
- 市民ぐるみで観光客の皆様をあたたかくお迎えする、おもてなしのまち

計画の目標

- 京都を再び訪れたいという「**再来訪意向**」、親しい友人に京都観光を勧めたいと思う「**紹介意向**」**100%**を目指します。
- 丹精込めた「おもてなし」により、「**京都人のおもてなし**」への個別感動度**100%**を目指します。
- 世界があこがれる観光都市として、**外国人宿泊客数年間300万人**を目指します。
- 安定した雇用の創出など観光による経済効果を最大限に高め、京都市域全体に還元し、市民生活の向上に寄与する目標として、**観光に関連する京都の観光消費額年間1兆円**を目指します。

世界があこがれる観光都市を目指し、2020年の観光都市像の実現に向けて、4つの柱を基に、取組を推進します。

- ① 人づくり，まちづくり ～おもてなし・やすらぎ・しつらい～
- ② 魅力の向上，誘致手法 ～きらめき・いざない～
- ③ 魅力の発信，コミュニケーション ～ひびき・ひろがり～
- ④ MICE戦略 ～つどい～

★：推進事業のうち特に重要で優先度が高い重点事業

1 人づくり，まちづくり ～おもてなし・やすらぎ・しつらい～

64事業

施策1

市民が京都への誇りを高める機運を醸成し、市民ぐるみで旅行者をあたたくお迎えするために、子どもから大人まで京都の魅力や再認識できるよう、伝統文化や伝統産業等に触れる機会を創出する

推進事業 12事業

- ★ 子どもから大人まで、市民が京都の歴史や文化に触れ、京都の魅力を体験できる機会の創出と発信（市民の京都再発見事業）
 - ▷ 京都の小中学校での学校教育を通じた、子どもたちへの伝統文化や伝統産業に触れる機会の充実
 - ▷ 国際文化観光都市・京都を支える人材や、世界的視野を持ち国際社会で活躍する人材の育成に向けた、小・中・高の連携を見据えた英語教育の充実
 - ▷ 市立高校における、海外研修等を含めた「グローバルリーダー育成研修」や長期・短期留学支援の実施による国際的な教養の習得等、世界で活躍できる人材の育成
 - ▷ 小学生を中心としたジュニア京都検定の実施と、中学生に対する京都・観光文化検定の受験機会の提供による京都への興味関心、知識等の更なる深化
 - ▷ 中学生・高校生・大学生等の観光施設等での職業体験の実施
 - ▷ 高校生・大学生等を対象に京都観光に関するアイデアを募集するコンテストの開催
 - ▷ 市内の文化施設等の学生割引適用の推進等による、大学生が京都の魅力に触れる機会の拡充
 - ▷ イベント、祭り等でのボランティアガイドの活躍の場の提供と、ボランティア団体の活動の活性化及び団体間の連携を目的とした研修の実施
 - ▷ グローバルな視点を持ちつつ、地域社会の発展に寄与する学生の育成や、学生と京都企業がお互いを知る機会の創出
 - ▷ 留学生をはじめ外国籍市民等を含む市民一人一人が、日本・京都の魅力や価値を深く理解し、世界に発信する担い手となるための人材育成

- ▷ 京都の歴史に親しめる講座や親子で歴史を学ぶ教室の開催等の充実による、市民等が京都の歴史に触れる機会の更なる創出

施策2

観光経営を学ぶ高等教育機関等の創設・誘致など、京都ならではの「おもてなし」を研究し、広め、京都らしい、おもてなしの名人を育み支える

推進事業 6事業

- ★ 特区による通訳案内士法の特例を活用した伝統産業・伝統文化等を説明できる専門性の高い通訳ガイドの育成と京都市認定ガイド制度の導入
- ★ 外国人観光客が安心して利用していただける事業者の認定制度の創設
- ★ 「おもてなしコンシェルジュ」制度の充実とコンシェルジュ間の交流機会の創出による京都ならではの「おもてなし」の向上
- ★ 観光経営を学ぶ高等教育機関等の創設・誘致の支援
 - ▷ 京都・観光文化検定試験の普及及び合格者の活動機会の創出
 - ▷ 市役所職員における英語での京都の魅力の発信力を高めるための「発信型英語講座」の実施

施策3

地域の安心・安全の確保や、帰宅困難者対策や外国人観光客対応の充実など緊急時の対応の強化、食の安心・安全の確保など、全ての方が京都観光をお楽しみいただけるよう「安心・安全」を徹底的に高める

推進事業 13事業

- ★ 京都ならではの地域力、人間力を活かした、京都府警察との連携による「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」での観光客の安心・安全の向上
- ★ 地域と一体となった観光客等帰宅困難者対策の訓練の継続実施や緊急時災害情報の提供、京都が観光客等に対して行っている安心・安全の備えについての国内外への情報発信
 - ▷ 宿泊施設等への24時間多言語コールセンター対象施設の拡大、対応言語の充実
 - ▷ 「京都市Web119」、「安心救急ステーション」や「119番通報時の多言語通訳事業」など緊急時の観光客の安心・安全を守る体制の整備・充実
 - ▷ ホテルや旅館をはじめとする市内建築物の耐震化や防火改修の推進と適合情報の発信による宿泊者の安心・安全の確保
 - ▷ 京都の歴史・文化に培われた町並み景観を継承した密集市街地や細街路の安全性向上等、地域と連携した防災のまちづくり
 - ▷ 「京（みやこ）・食の安全衛生管理認証」の取得促進に伴う更なる食の安全の確保による安心・安全な「京の食文化」を楽しむ観光の推進

- ▷ メニューや食材情報（アレルギー）等の多言語マニュアルを作成・配布するなど、あらゆる人にやさしい京の食の安心・安全の確保
- ▷ 全国の学校関係者に対する食の安全確保に関する取組情報の発信による、修学旅行生が安心して京の食を楽しむことができる取組の推進
- ▷ 観光客等に対する新型インフルエンザ等感染症発生時の適切な情報の提供や、効果的な誘客活動等による風評被害対策
- ▷ 地域との連携による「文化財市民レスキュー」や、災害発生時の初動対応観光ガイドを養成する「文化財防災マイスターの養成」の促進による、災害時の文化財保護の取組強化
- ▷ 露店等の火災予防などイベント等の安心・安全の取組強化
- ▷ 商店街等と連携した、市内の繁華街における客引き行為等を防止する京都の都市の風格の更なる向上

施策 4

京都ならではの伝統産業製品や人の魅力に触れることができる「買物」を通じて、楽しさを提供できるまちづくりを進める

推進事業 7事業

- ★ 商店街等への免税店の更なる拡大による外国人観光客にやさしい買物環境の整備
- ★ 外国人観光客対応に関する事業者向けの相談窓口やコールセンターの運営による事業者によさしい受入体制の強化
- ★ 外国人観光客に向けて、京都の伝統産業製品の手間・ひまを掛けた制作工程や、品質の高さ、使い方等を伝えることができる販売店への多言語化の支援
- ★ 買物だけでなく、伝統産業製品の制作体験が楽しめる販売店舗の情報発信
- ▷ クレジットカード、電子マネー等の利用環境の向上
- ▷ 外国人観光客でも使用可能なATM（自動現金預払機）設置の促進
- ▷ 事業者向け語学力向上のための支援の充実

施策 5

車いすレンタル制度創設をはじめとする、ユニバーサルツーリズムの推進や、観光地のトイレの環境整備、外国人観光客に対応するWi-Fi環境や案内標識をはじめとする言語環境整備など、「やさしさ」あふれるまちづくりを進める

推進事業 11事業

- ★ 車いすで楽しめる観光コース設定やマップの作成
- ★ 観光地で利用可能な「車いすレンタル制度」の創設
- ★ 民間施設のトイレの活用やトイレの洋式化の推進など、観光地におけるトイレの

拡充及び充実

- ★ 利用手続の簡略化や利用場所の拡大等，利便性の向上を目的としたインターネット通信環境（W i - F i）の充実
- ★ 観光施設等のバリアフリー化の推進や，ベンチの設置などちょっと一息つける休憩スポットの整備
 - ▷ 「京都ユニバーサル・コンシェルジュ」の機能の充実や，ホームページの多言語化，「人にやさしいお店」の啓発や情報発信等によるユニバーサルツーリズムの更なる推進
 - ▷ 全ての人々が安心・安全で円滑に移動できることを基本とした，駅やその周辺道路等のバリアフリー化の推進
 - ▷ 情報通信技術（I C T）の活用を見据えた，名所旧跡の由来等を記載した駒札の整備と連携した，観光案内標識アップグレード推進事業の充実
 - ▷ 外国人観光客に向けた，観光案内マップ，パンフレット等の多言語化の推進
 - ▷ 安心・安全でおいしく高品質である京都の水道水を子どもたちや市民はもとより，外国人観光客にお飲みいただける，市内観光地等への「京（みやこ）の水飲みスポット」（水飲み場）設置の推進
 - ▷ 市庁舎前広場を新たな憩いの空間として創出するとともに，徹底したバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入など，「おもてなし」の心を備えた，すべての人にやさしい市庁舎の整備

施策 6

歩く楽しさを更に引き出す歩いて楽しいまちづくりの推進や，自転車観光の推進，観光客向け公共交通案内の充実，観光地をつなぐ公共交通機関の利便性向上に取り組む

推進事業 9事業

- ▷ 市民や観光客に公共交通を容易に使いこなしていただき，公共交通の利用促進を図るため，交通渋滞等を予測した京都市内を運行する18のバス・鉄道事業者の乗換検索が可能な無料アプリ，「歩くまち京都アプリ」「バス・鉄道の達人」の運用
- ▷ 公共データ（オープンデータ）の利用促進や高度な情報通信技術（I C T）の活用による，産学公が連携した「京都未来交通イノベーション研究機構」での研究による公共交通の利便性の更なる向上
- ▷ 案内表示の多言語化や駅トイレのバリアフリー化，地下鉄烏丸線への可動式ホーム柵の設置推進，バス接近状況のお知らせ（バスロケーションシステム）の充実等，市バス・地下鉄の利用環境の整備充実と利便性の更なる向上
- ▷ 歩行者が，安心・安全，快適に通行することのできる空間の確保を最優先にした，「歩いて楽しい東大路」や四条通の歩道拡幅の取組推進と，活気や賑わいにあふれた京都駅南口駅前広場の整備
- ▷ 観光客の不満である交通渋滞の解消に向けた，観光地等における自動車流入抑制策の検討と，パークアンドライドの実施
- ▷ 観光客等の入浴者への公共交通優先への自発的転換（モビリティ・マネジメント）の推進

- ▷ 観光事業者と連携したキャンペーンの実施等による手ぶら観光の更なる推進
- ▷ 自転車観光のための環境整備と情報発信の充実
- ▷ 京都へのアクセス向上のためのリニア誘致やヘリポートの整備の支援

施策7

ホテルや旅館をはじめ、安心・安全で多様な形態の宿泊施設（宿坊・特区制度の活用・空き家等）の整備を支援する

推進事業 6事業

- ▷ 世界的な知名度の高いホテルの誘致や京都の特性を加味した特区制度の活用による宿泊施設の増加策の推進
- ▷ 宿泊施設の内装や調度品への京都の伝統産業製品の活用や、京の食材、みやこ杣木の活用等の働きかけの実施
- ▷ 空き家等を活用した京町家のゲストハウスや留学生のすまい等への整備の支援
- ▷ 和風旅館、京町家、宿坊、寮、農家住宅などの魅力を活かした宿泊施設の活用
- ▷ 宿泊施設等の省エネ化・低炭素化の推進
- ▷ 宇多野ユースホステルの更なる魅力向上と長期滞在者向け取組の推進

施策8

京都文化芸術プログラム2020（仮称）との融合など京都の文化・芸術を生かした観光資源化を推進する（琳派400年・伊藤若冲300年・花街の文化・伝統芸能・日本庭園等）

推進事業 4事業

- ▷ 京都文化芸術プログラム2020（仮称）と融合した文化・芸術を生かした観光資源の創出（京都国際舞台芸術祭、伝統文化体験の日）
- ▷ 「花街の文化」等の京都をつなぐ無形文化遺産制度や市民が残したいと思う“京都を彩る建物や庭園”の魅力発信
- ▷ 京都市美術館の再整備による、外国人観光客をはじめとした国内外から幅広い人々が集う魅力的な場所の創出
- ▷ 芸術系大学と連携した「京都芸術教育コンソーシアム」による京都ならではの芸術教育の推進と、芸術を大切にする風土づくり

施策9

「朝観光」、「夜観光」（音楽鑑賞・観劇・伝統芸能・文化施設の夜間開館等）、「地域観光」（温泉等）の充実により滞在の長期化を推進する

推進事業 4事業

- ★ 観光・文化に関するイベント情報の一元的把握及び入場券や体験型プログラム等を一元的に販売するWebシステムの構築
- ▷ 体験型メニューの充実など朝観光の推進
- ▷ 施設の夜間開館促進など夜観光の推進
- ▷ 温泉や銭湯に光を当てた観光の推進

施策10

市民と観光客の交流を推進する体験型プログラムの充実やスポーツイベントなどを観光に生かす（スポーツツーリズム）など、様々な要望に応じた観光商品の開発を進め産業振興等を推進する

推進事業 11事業

- ★ 「ラグビーワールドカップ2019」や、「2020東京オリンピック・パラリンピック」、「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の世界的スポーツ大会参加者・観戦者等への京都への誘客と魅力発信や西京極総合運動公園等の受入環境の整備
- ▷ 京都の「ほんもの」に触れる着地型旅行商品（体験型プログラム等）の拡充、情報

発信，販売手法の検討

- ▷ 「京都伝統産業ふれあい館」を機能強化し，職人による伝統産業製品の制作実演や，制作体験，販売等，職人の匠の技に光を当てた伝統産業振興の更なる充実
- ▷ クール・ジャパンの代表とされるマンガ・アニメなど海外から人気のあるコンテンツに着目し，京都国際マンガミュージアムを活かした取組など，コンテンツ産業の推進
- ▷ 京都市産業技術研究所や企業ミュージアムなどを巡る産業観光や近代産業遺産の魅力発信
- ▷ 大学と連携したキャンパス見学や研修講座の開設
- ▷ 南部クリーンセンター第二工場建替え整備に伴う，世界最先端の楽しく学べる環境学習施設の整備
- ▷ 京都サンガF.C（サッカー）や，京都ハンナリーズ（バスケットボール），フローラ（女子プロ野球）など京都のプロスポーツの魅力発信や，スポーツビックイベントの誘致促進
- ▷ 「京都マラソン」の開催による魅力発信
- ▷ トレイルコースの拡大や新たな活用など京都一周トレイルの魅力向上
- ▷ ウォーキングツアーやまち歩きイベントなどの情報発信

施策11

優れた京都の伝統産業・景観・文化財を「守り」「育て」これらを「活かす」ことにより，京都の都市格と魅力を高める

推進事業 13事業

- ▷ 歴史に磨かれた技術・技法，豊かな感性と熟練した技能を駆使する職人が作り出す伝統産業の魅力の発信
- ▷ 歴史的建造物や伝統的建造物等における，修理，修景，復旧等に対する補助等による，歴史的・伝統的な町並み景観の保全
- ▷ 世界遺産や寺社，近代建築物等とその周辺の景観に関する総点検による，歴史的景観の保全に関する検証
- ▷ 京町家の保全・再生に向け，民間の活力を生かした取組の推進
- ▷ 町並みと調和したきめ細やかな建築デザインの規制・誘導による良好な市街地景観の形成
- ▷ 「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」に基づいた「歴史都市・京都」にふさわしい森林景観づくりの推進
- ▷ 屋外広告物適正化の更なる取組の推進
- ▷ 「日本遺産制度」と連携した「京都遺産制度（仮称）」の創設により，歴史的魅力にあふれた市域の文化財群をストーリーとしてつなげることによる，新たな魅力の創出と発信
- ▷ 市指定登録文化財建造物等の一般公開に向けて修理を行う，未来へつなぐ歴史的建

造物計画的修理事業の推進

- ▷ 「花の道づくり」, 「道路の森づくり」, 「四季の花ストリート」事業など都市緑化の推進
- ▷ 「桜景観創造プロジェクト」, 「円山公園の再整備」や「宝が池新景観創造事業」など, 京都の優れた景観を守り, 創出する事業の推進
- ▷ 歴史的景観等の向上を図る無電柱化事業の推進
- ▷ 鉄道事業者と連携した沿線景観の整備

施策 1 2

和装, 京の食文化, 日本酒, 京野菜等の京都が培ったあらゆる価値の蓄積を生かした新たな観光資源の創出

推進事業 8 事業

- ★ 食の月間の創出や京都レストランウインタースペシャルの充実などを通じた「京の食文化」を楽しむ観光の推進
- ★ 「伝統産業の日」を中心としたきもの着用の取組等の伝統産業製品を取り入れた「和のある暮らし」の提案や和装の発信拠点の整備の支援
- ▷ 大手外食情報サイト運営事業者と連携した, 日本酒や京野菜をはじめとした「食の観光」の推進
- ▷ 京都産食材を積極的に活用した食に関するイベントの誘致等を通じた京の食材の魅力発信
- ▷ 「京都の四季を五感で味わい, 京都の食文化に親しむ」をコンセプトに設置した中央卸売市場第一市場「京の食文化ミュージアム・あじわい館」における, 「京の食文化」への理解の深化を図る取組の実施
- ▷ 中央卸売市場第一市場における「食彩市」や「鍋まつり」の開催による, 京野菜等の食材のPRと消費の拡大
- ▷ 中央卸売市場第二市場における「京（みやこ）ミートマーケット ミートフェア」の開催による, 京都の和牛のPRと消費の拡大
- ▷ 中央卸売市場第二市場の新施設整備における見学コースやセミナー室, 調理・試食室の設置等, 観光客等に関われた「食育・食文化」の学びの場の提供

施策 1 3

地域と連携した新たな観光資源の掘り起こしや既存観光地の再構築, 祭り・伝統行事などの地域の魅力の発信による地域の活性化を図る

推進事業 10 事業

- ★ 地域と連携した祭りや伝統行事をはじめとする地域の観光資源の掘り起こしや既存観光地の再構築
- ▷ 歴史や文化, 本質を伝えることなどによる四五行事の更なる魅力の向上
- ▷ 区民と連携した, 民俗文化や食文化をはじめとする地域に根差した文化の発信

- ▷ 中央卸売市場第一市場の施設整備や京都鉄道博物館の開業、梅小路公園の再整備等により、新たな賑わいが創出されることを契機とした、京都駅西部エリアの活性化
- ▷ 岡崎の優れた地域資源を生かした魅力創出や総合的な案内・情報発信や、岡崎の地域資源の保全・継承と積極的な活用を促進するための制度整備、文化・交流施設の機能強化による岡崎地域の活性化
- ▷ 「京都市動物園」の再整備による魅力発信
- ▷ 観光を通じた京の水の理解促進や疏水を活用した観光の推進など上下水道事業のPRと地域活性化の推進
- ▷ 文化の薫り高い木と清流の里、「森林フィールドミュージアム」や農業の「6次産業」の紹介など京北地域の情報発信
- ▷ 市立芸術大学の移転整備の推進による新たな地域の魅力創造
- ▷ 区役所・支所と地域が連携して、各地域の奥深い魅力の発信や観光資源の発掘等に取り組むことで、地域を主役とした子どもから大人まで「ひと」が生み出す新たな京都観光の魅力の創出

施策14

国内修学旅行生や大学生等の誘致強化など、京都のよき理解者となりうる青少年層の誘致を推進するとともに、海外からの教育旅行誘致や大学等との連携強化により留学生誘致を推進し、国際交流による相互理解を促進する

推進事業 5事業

- ★ 訪日教育旅行の有力市場である台湾・オーストラリア等を重点対象とした誘致強化
- ▷ 「大学のまち京都」体験メニューや新たな交流メニューの充実による修学旅行の誘致強化
- ▷ 海外の大学コンソーシアムとの連携による青少年交流
- ▷ 短期的な受入プログラムの開発、海外における京都の大学紹介セミナーの開催や「京都留学サイト」の運営等を通じた京都の大学への留学を推進
- ▷ 「大学のまち京都・学生のまち京都」PR戦略の構築、学生の力を活用した国内外への情報発信による京都で学びたい学生の誘致

施策15

成熟した訪日旅行者（目利き層）・ムスリム層（イスラーム教徒）市場等の深耕など、国の政策をけん引する外国人観光客の誘致策を強化する

推進事業 8事業

- ★ 京都の伝統産業製品や文化芸術の情報発信機能を有する海外情報拠点の設置
- ★ ムスリム受入体制の充実（旅行事業者等による視察会（ファミトリップ）の実施、ウェブサイトによる情報発信の充実、事業者等に対する礼拝所の設置促進、ハラール※対応等）やベジタリアン※対応の充実

※ハラール 「許された」、「許容された」の意のアラビア語で、ムスリムはハラールのを飲食することが原則です。

※ベジタリアン 本来は、「命を奪う、もしくは傷つけて得られる食品を食べない人」という意味を持つ。一般には「菜食主義者」とされていますが、その種類は多岐にわたり、ひとくくりに捉えることは難しいとされています。

★ I L T M[※]等を活用した目利き層の誘致強化と目利き層向け人材育成の充実

※インターナショナル・ラグジュアリー・トラベルマーケット 目利き層を顧客とする旅行会社と高級ホテル、観光施設等との商談会

- ▷ 海外情報拠点の活用による外国人観光客誘致及び留学生・企業誘致の充実
- ▷ 京都が誇るものづくり職人とパリが支援するデザイナーとの共同事業を通じて、パリを拠点に、ヨーロッパにおける「ものづくり都市『KYOTO』」の魅力を発信
- ▷ 東南アジア地域を新たな対象とした次なる成熟した訪日旅行者（目利き層）の誘致推進
- ▷ 他都市連携強化による海外からの大型客船等（クルーズ船）による観光客の誘致策の推進
- ▷ 成熟した訪日旅行者（目利き層）の更なる誘致のため、関西国際空港や中部国際空港、名古屋飛行場等のプライベートジェットの発着地と連携したヘリポートの観光分野における活用の推進

施策 16

国内観光状況の変化や国内重点市場の設定による国内観光客誘致策の充実を図る

推進事業 9事業

- ★ 鉄道事業者との連携による首都圏や大都市圏等の市場分析やPRの強化
- ★ 近畿圏等の日帰り旅行圏に対する、新たな京都の魅力の打ち出しと、宿泊比率向上の取組の推進
 - ▷ 家族での教育旅行など多様な旅行機会の提供による若年層、家族連れ向け対策の強化
 - ▷ 大津・奈良をはじめ、宇治・亀岡・美山など周辺自治体との連携強化による魅力発信
 - ▷ 北陸新幹線の開通や高速道路の新規開通など交通網の充実を意識したPRの展開
 - ▷ 鉄道事業者との連携による「京の冬の旅」50周年、「京の夏の旅」40周年を契機とした魅力的な観光素材の創出
 - ▷ 全国の京都出身者組織や京都ゆかりの人、県人会組織等を通じた京都の魅力発信と京都への誘客
 - ▷ ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）をはじめとした異なる魅力を持つ施設等との相互連携による誘客の強化
 - ▷ 同窓会や、大人になってからの二度目の修学旅行、記念日などの節目の旅行等、新たなテーマを設定した誘致策の充実

施策17

外国人観光客の要望に合わせて、「自然（海・山・雪）と京都」、「テーマパークと京都」など、他の地域との連携を強化し、京都とは異なる魅力的な観光資源と組み合わせた効果的な誘致を行う

推進事業 4事業

★ 京都を発着とする日帰り周辺地域観光の充実

- ▷ 関西広域連合や大阪府市をはじめとする他地域との連携の強化
- ▷ 東京都、北海道や広島県など外国人観光客に人気の自治体との広域連携の強化
- ▷ 北陸新幹線の開通に伴う、関東方面から北陸を経由した新たなルートによる外国人観光客の誘致策の強化

施策18

東京オリンピック・パラリンピック等の大規模スポーツイベントに合わせた京都の魅力発信を強化する

推進事業 3事業

- ★ 日本政府観光局（JNTO）、東京都や旅行会社との連携を強化した京都の魅力の発信
 - ▷ 首都圏を訪れた訪日客を対象とした、ホテルや旅行会社を通じた誘客活動
 - ▷ 姉妹都市、パートナーシティ、世界歴史都市連盟加盟都市との幅広い交流を通じた京都の魅力発信

施策19

伝統文化・伝統産業の維持・継承，京都経済への波及効果など，京都の観光の意義や効果を市民に広くお知らせし，市民が観光に対する理解を深めていただける取組を推進する

推進事業 2事業

- ★ 市の広報媒体を活用した京都観光の意義や経済効果に関する情報提供の充実
 - ▷ 市民参加による計画推進組織を通じた情報発信の充実

施策20

「京都市メディア支援センター」の機能強化を行い，テレビ番組・映画製作のはたらきかけを行うなど，京都文化等への理解の促進と京都へのあこがれの構築に向けた取組を充実させる

推進事業 4事業

- ★ 海外のコンテンツマーケット（映像見本市）等での京都関連のコンテンツ（テレビ番組・映画等）の販売支援及びPRや，国・他都市と連携した海外のテレビ局や雑誌社などに向けた宣伝活動等（ビジット・ジャパン地方連携事業等）をはじめとした京都市メディア支援センターの情報発信機能強化
- ★ 海外に通用する京都宣伝のためのキャッチフレーズの作成や，トラベル・アンド・レジャー1位の認知度を活用した，世界規模での都市格向上策の推進
 - ▷ 首都圏や海外に情報を発信するための取材誘致活動や，雑誌，テレビ等とタイアップした特集記事等の発信など戦略的広域シティPR事業の推進
 - ▷ 京都館を活用した京都の魅力の発信

施策 2 1

観光客に向けたリアルタイムの情報発信，情報の公開・共有等の情報流通の自由化（オープン化）など，双方向の案内・情報発信体制を強化する

推進事業 7 事業

- ★ 京都市観光オフィシャルサイト「京都観光Navi」の充実と京都ブランドの品質管理の徹底
- ★ 新たな切り口での情報発信と更なる外国人観光客の誘致に向けた，京都の留学生などによる自国の言語での京都観光の魅力発信
 - ▷ 天候や混雑状況等に応じて代替で楽しむことのできる観光情報を提供するなど，情報通信技術を活用した即時性のある情報発信
 - ▷ 公共データ（オープンデータ）等を活用した観光情報の充実やSNSサイト等を活用したクチコミ情報の受発信
 - ▷ 文化芸術に関する多種多様な情報を広く発信・提供する文化芸術オフィシャルサイトの運営
 - ▷ 京都の魅力を表現する本格的な観光素材映像の作成や，リオ五輪閉会式や海外富裕層市場への誘客活動等での映像活用
 - ▷ 京都総合観光案内所を核とした民間観光案内所のネットワーク構築及び機能強化と案内機能等の充実強化

※ MICE戦略については、「京都市MICE戦略2014-2020素案」を御参照ください。

施策1

開催支援メニューの充実，産学公連携の強化，宿泊・飲食・会場施設等をコーディネートする組織やワンストップ窓口を開設するなど，主催者が京都を選択しやすい環境を整える

推進事業 10事業

- ★ ワンストップ窓口の設置をはじめとする，MICEの誘致，開催支援メニューの充実
- ★ 京都市MICE協議会（仮称）の立上げ
- ★ 大学との連携強化とMICE開催支援
- ★ 国立京都国際会館の拡充整備に向けた取組の推進
- ▷ MICE分野における海外他都市との連携強化
- ▷ 会議終了後の観光プログラムの充実
- ▷ 伝統産業製品など京都らしい「記念品」の購入機会の創出や購入に対する支援
- ▷ みやこめっせ，ロームシアター，国際交流会館など岡崎地域施設の一括活用と，美術館，庭園など多彩な集積資源をいかしたユニークベニュー*活用化の推進
 - ※ ユニークベニュー 本来の用途とは異なる利用を可能にすることでMICEのイベント・レセプション会場として機能する施設のことを指す。
- ▷ 世界的な知名度のあるホテルの誘致，旅館等の活用による受入体制強化
- ▷ 大阪・神戸・奈良等他都市との連携強化によるMICE受入体制の充実

施策2

京都にふさわしいMICE誘致の強化を図る。とりわけ，ミーティング・報奨旅行対策の強化などMICEによる経済効果を最大限にする

推進事業 9事業

- ★ 世界的な見本市・商談会等での情報発信や旅行事業者等による現地視察会（ファムトリップ）の実施と，MICE誘致機能を有する海外拠点の設置検討
- ★ M・I*専門官（仮称）の設置
 - ※ M・I Meeting（ミーティング），Incentivetour（インセンティブツアー）の頭文字
- ★ 多国籍企業等からの情報収集とM・I誘致の強化
- ▷ 京都ならではのユニークベニューの開発
- ▷ MICE誘致用のホームページの充実

- ▷ 主催者, 参加者の満足度や評価の把握及びそれに基づいた京都MICEの品質の向上
- ▷ 旅館, 飲食店など新たなMICE開催施設の発掘
- ▷ 京都での同窓会開催, ウェディングや2度目の修学旅行等の誘致などMICEに準じたミーティングの誘致
- ▷ アルumni※層誘致の推進
 - ※ アルumni (Alumni) 大学の卒業生組織, 企業の退職者やOB・OG組織などのことを指す。

施策3

環境・科学・文化・歴史など世界の平和や人類の未来に貢献する国際会議の誘致を図る

推進事業 4事業

- ★ 環境・科学・文化・歴史などの国際会議を重点対象とした支援メニューの充実, トップセールスを含めた誘致活動の強化
- ▷ STSフォーラム※等の開催に係るレセプション実施などの地元支援
 - ※ STSフォーラム 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム (Science and Technology in Society forum)
- ▷ 「DO YOU KYOTO?」を合言葉に, 京都議定書誕生の地・環境先進都市・京都の魅力を発信
- ▷ MICE開催によるカーボンオフセット※の推進
 - ※ カーボンオフセット 日常生活や経済活動において避けることができないCO2等の温室効果ガスの排出について, 排出量が減るよう削減努力を行い, どうしても削減できない温室効果ガスについて, 排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により, 排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方

施策4

MICEの開催を通じて都市の活力を向上させる

推進事業 4事業

- ★ 地元コンベンション事業者の振興
- ★ 市民向け講座やシンポジウムを開催するなど市民参加型のMICE開催の推進やMICEサポーター制度の創設, 市民団体との連携強化
- ▷ ものづくり都市としての活力向上
- ▷ 文化都市としての活力向上

進ちよく管理

- 京都市観光振興審議会委員から選出された者等で構成する「京都みらい観光振興計画マネジメント会議（仮称）」により、計画の進ちよく管理を行うとともに、取組効果の把握、分析を行います。
宿泊客数、滞在日数、宿泊者比率、経済効果や雇用創出効果、市民の観光に対する意識等を指標とし、今後数値目標を設定していきます。
- P D C A サイクル（計画・実行・評価・改善）を活用し、進ちよく管理を徹底し、重要事業については、事業の進ちよく度に応じて、新たな改善策の立案、実施を徹底します。
- 実施事業については、今後2～3年で取り組む短期事業と平成32年（2020年）を見据えて取り組む中期事業に分け、実施主体、実施手法を明確にしたうえで推進していきます。

計画推進体制

- 市民の皆様や若手職員が参加するプロジェクトチームを設置し、各取組の充実や新たな取組の検討など、実施効果の最大化を図ります。
- 市民の皆様のほか、社寺関係者、文化関係者、観光関連業界、地元企業、大学・学生、観光客の皆様など、京都を愛する皆様と計画を共有し、目標達成に向けて一丸となって取組を推進します。

それぞれに期待される役割

▶ 市民の皆様

千年を超える歴史と伝統を持つ奥深い京都の「ほんもの」の魅力を再認識することで、京都人としての誇りを持って、観光客をお迎えします。

また、市民の皆様自らも京都の魅力を最大限享受します。

▶ 京都の魅力（歴史、伝統、文化、自然、景観、伝統産業など）の担い手

世界でも類を見ない多様性と奥深さ、京都の精神性を未来へ向けて、守り、磨き育み、活用を進め、市民、国内外の観光客、世界に向けて伝えます。

▶ 観光関連業界

京都を訪れる皆様に、京都の顔として、京都ならではの「おもてなし」をお届けし、感動を提供します。

▶ 地元企業

1200年の悠久の歴史と伝統文化、豊かな自然の中で形成された京都ならではの「美」、「知」、「匠」といった強みを生かし、新たな技術・製品・サービスの創造など新しい価値を生み出すことで、世界のモデルとなるビジネスを展開し、京都の魅力を高める。

▶ 大学・学生

京都の魅力に、知や知恵という新たな価値を付加し、全世界にお伝えします。学生や留学生の方々が京都の魅力を最大限楽しむとともに、京都観光の担い手として、観光客の皆様をお迎えします。

▶ 観光客の皆様

皆が思いやりの心を持って、京都の「ほんもの」の魅力を楽しみ、理解します。また、京都観光の最大の理解者として、京都の魅力を発信します。

御意見の提出について

1 募集期間

平成26年8月18日（月）～平成26年9月16日（火）まで（必着）

2 提出方法

郵送，FAX，電子メールのいずれかで「京都市産業観光局観光MICE推進室」まで御提出をお願いいたします。様式は自由ですが，裏表紙の「御意見記入用紙」を御活用ください。※電話での受付は行っていません。

【郵送の場合】〒604-0911

京都市中京区河原町二条上ル清水町359番地ABビル2階

京都市産業観光局 観光MICE推進室 行

【FAXの場合】075-213-2022

【電子メールの場合】kanko-mice@city.kyoto.jp

3 御意見の取扱いについて

いただいた御意見につきましては，意見募集の終了後に，御意見の概要及び御意見に関する本市の考え方を取りまとめ，京都市のホームページで公表します。

御意見に対する個別の回答はいたしませんので，予め御了承願います。

また，この意見募集で収集した個人情報につきましては，「京都市個人情報保護条例」に基づき，適切に取扱い，他の目的に利用することは一切ありません。

4 その他

このリーフレット及び「京都みらい観光振興計画」（案）の全文は，京都市情報館（京都市役所のホームページ）の市民意見（パブリックコメント）のページで御確認いただけます。

アクセス方法

【京都市情報館】→【市政情報】→【市民参加】→【市民意見（パブリックコメント）】→【「京都みらい観光振興計画」（案）に関する意見の募集について】
(<http://www.city.kyoto.lg.jp/templates/pubcomment/sankan/0000170773.html>)

<お問い合わせ先>

京都市産業観光局 観光MICE推進室

〒604-0911 京都市中京区河原町二条上ル清水町359番地 ABビル2階

TEL：075-746-2255／FAX：075-213-2022



発行／京都市産業観光局観光MICE推進室

平成26年8月

京都市印刷物番号／第264443号



「京都みらい観光振興計画」(案)についての御意見記入用紙

御意見募集期間：平成26年8月18日(月)～平成26年9月16日(火)

宛先

FAX：075-213-2022

郵送：〒604-0911 京都市中京区河原町二条上ル清水町359番地ABビル2階

電子メール：kanko-mice@city.kyoto.jp

御
意
見
記
入
欄

※ 御意見を取りまとめる際の参考としますので、差し支えなければ御記入ください。
(それぞれに○印をお付けください。京都市内にお住まいの方は区もお答えください。)

【年代】 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

【性別】 男性 女性

【お住まい】 京都市内() 京都市外(京都府内 近畿 その他の都道府県)

※ 観光に関するお仕事をされていますか？ はい() ・ いいえ